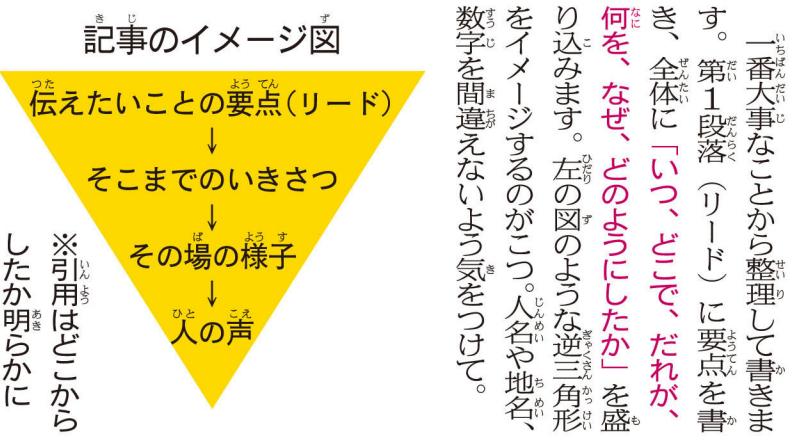


## ④ 大事なことから書く

### 記事のイメージ図



## ⑤ すぐ分かる見出しを

### 四角スイカいかが

実際に体験してみよう  
赤ちゃん人形大人に大ブーム

## ⑥ レイアウトを楽しむ



## ① まずテーマを決める

### 新聞の設計図の例

テーマ	自然体験
トップ	○○川ツアーカの楽しさ
記事2	かんきつ観察した生き物
記事3	○○川の環境
記事4	岡山県内の淡水魚の種類
コラム	いろいろ取材した感想

新聞の大きなテーマを決めます。自然体験の大切な分野の中から「何を伝えるか」が重要な記事を考え、紙面の設計図をつくりましょう。

## ② 現場を見て話を聞く



記事のポイントが一目で分かる見出しができます。「何がどうしたか」を、少ない文字数で伝えます。大きさや形によって、重要な意味を表現できます。

## ③ 写真や絵を準備する



記事によって見出しや写真の大きさ、形を変えてメリハリをつけると、迫力ある紙面になります。さまざまな素材をおいしく料理する感覚で、レイアウトを楽しみましょう。

# 新聞のつくり方



新聞づくりは大変と思うかもしれません。でも、こつを知ると楽しめます。ぜひ力を「おかやま新聞コンクール」に応募してください。

### 題字、発行日、発行者

題字とは「自然体験新聞」「家族旅行ニュース」「○○研究タイムズ」など新聞の名前です。紙面の一番上に、横置きしてもいいです。発行日と発行者(つくった人)も入れます。

### トップ記事

一番重要な記事です。縦書きの紙面では、右上や上の段いっぱいを使います。見出しや写真を大きくしましょう。第1段落(リードと呼びます)は、形を変えて目立たせます。

### 見出し

10文字くらいで記事の内容をズバリと表します。思わず読みたくなる言葉を選んで。

### 写真、イラスト

良い写真があると紙面は生き生きとします。イラストを使うのも手です。

### 地図、グラフ、表

場所を示したいときは地図、数字が多いときはグラフ、たくさんの項目が並ぶときは表を使うと分かりやすくなります。

### 用語解説

重要なことがらや、難しい用語には解説をつけることがあります。

### 囲み記事

意見を含む記事(コラム)や注目してほしい記事は線で囲むと目を引きます。